

# 活動報告

現在、仙北市の地域おこし協力隊は5人。皆さん、それぞれどのような仕事に携わっているのか、気になる活動をご紹介します。

## 播磨靖之さん Yasuyuki Harima

活動テーマ：近未来技術を活用した仙北市の活性化  
 着任前の居住地：秋田市  
 任期：H29.8.1～H32.7.31

地方創生・総合戦略室に所属の播磨さんは、自身もドローンレーサーとして活躍しながら、初心者向けのドローン講習会や、ミニドローンの組立講習会、各種イベントでのドローン操縦体験会などを開催し、大人から子どもまで、広く近未来技術に触れる機会を提供しています。

また、仙北市の行事、イベントでは、ドローンによる空撮映像により、新たな視点でその魅力を伝えています。その活動は市外からも注目を集め、高校での技術指導、イベントへの協力要請・空撮依頼など、多方面から声がかかっている状況です。

今後も様々な活動を通して、近未来技術の取組をPRしてくれることでしょうか。



ドローン競技会の参加者と播磨さん（前列左から3番目）。

- 【活動内容】
- 近未来技術を活用した地域づくり。
  - 近未来技術に関する取組のPR。
  - 近未来技術活用の提案。
  - ドローン体験会、練習会、撮影会。
  - 仙北市PR映像の記録等。

## 小林裕高さん Yutaka Kobayashi

活動テーマ：ユニバーサルツーリズム（誰でも安心して観光できるまちづくり）の推進と地域振興

着任前の居住地：秋田市  
 任期：H29.2.1～H32.1.31

国際交流推進室の小林さんは、着任から約1年で、活動に必要な研修・講習を受講し、様々な資格を取得しました。

介護職員初任者研修、国内旅行業務取扱管理者、障がい者スポーツ指導員、認知症サポーター、ユニバーサルマナー検定、手話サークルへの参加など、ユニバーサルツーリズムの実現に向けて多方面で活動しています。

また、仙北市内外の行事やイベントにも積極的に参加し、多くの人々と交流しているほか、角館高校生と連携したイベントの企画・実施にも携わり、地域とのつながりを深めています。

さらに、市の観光情報、伝統行事のSNS発信や「スタードーム」「スノーアート」といった観光振興の新しいツールを取り入れ、様々な方法で仙北市を盛り上げようと奮闘中です。



けん引式車いす補助装置をひく小林さん。

### がんばる 地域おこし 五人衆

- 【活動内容】
- ユニバーサルツーリズムの推進。
  - 市内バリアフリー状況の実態調査。
  - 着地型旅行体験プログラムの企画提案。
  - 活動に伴う様々な資格取得。
  - 東京オリンピック・パラリンピックへのプロジェクト提案。
  - スタードーム、スノーアートなど新たな観光振興への取組。
  - SNSによる仙北市観光情報の発信。

## 袴田誠さん Makoto Hakamata

活動テーマ：グリーンツーリズムとインバウンド（訪日外国人旅行）の推進  
 着任前の居住地：長野県長野市  
 任期：H27.12.1～H30.11.30

平成29年11月より国際交流推進室から農山村体験デザイン室に活動拠点を移した袴田さんは「仙北市農山村体験推進協議会」の旅行業登録に伴う運営サポートを中心として活動しています。

地域資源を活かした体験プログラムや地元の人たちとの交流を楽しめる宿泊施設など、ニーズに応じた滞在プランをコーディネートすることで、日本の田舎の生活文化に関心のある旅行者（主に外国人個人旅行者）の拡大と地域活性化をめざしています。



海外旅行会社の視察に対応する袴田さん（右端）。

- 【活動内容】
- 仙北市農山村体験推進協議会の運営サポート。
  - 外国人旅行者の誘致、受入態勢の整備。
  - 宿泊施設等の外国人旅行者受け入れサポート。

## 尾崎美由紀さん Miyuki Ozaki

活動テーマ：田沢地域の地域・観光・物産振興  
 着任前の居住地：福島県福島市  
 任期：H27.9.1～H30.8.31

田沢地区を中心に活動する尾崎さんは、平成29年9月にNPO法人「Tiny Fields」を設立し、企業向けのストレスマネジメント研修や、個人向けの農作業体験プログラムなど、様々な研修やイベントを開催しています。

農業体験プログラムの推進のため、地域住民とも密接に関わりながら、東北6県に加えて、首都圏および関西圏にもアプローチし、積極的に活動しています。

また、あきたビジネスプランコンテストでは準グランプリを受賞、市の次世代ヘルスケア産業推進協議会委員としては、自身の経験をもとに市の取組に寄与するなど、活動の幅を広げています。

8月の任期終了後も仙北市に定住するため、立ち上げた事業継続に励んでいます。



ラジオ番組に出演する尾崎さん（右）。

- 【活動内容】
- 【NPO法人 Tiny Fields】仙北市の自然、文化、農業などの資源を活用した個人と企業に向けたストレスマネジメントの体験や研修を提供している。
  - 【Safe Food Akita】個人のお客様を対象にした農業体験や田舎の文化体験プログラム、ヨガイベント、アロマセラピー等を提供する事業。
  - 【Food and Heart】企業のお客様を対象にしたストレスチェックや、その後の対応として、農業体験をはじめとするメニューによるストレスマネジメント研修を提供する事業。

## 折笠靖子さん Yasuko Oriyasa

活動テーマ：秋田内陸縦貫鉄道沿線の活性化  
 着任前の居住地：宮城県仙台市  
 任期：H29.7.1～H32.6.30

企画政策課所属の折笠さんは、内陸線の乗車促進のため、マスコットキャラクター「森吉のじゅうべえ」を主人公とした「内陸線の乗り方動画」の制作に携わったほか、「秋田内陸（にゃいりく）線ねこプロジェクト」と題し、内陸線の駅舎内に猫の写真を表示するプロジェクトや、猫のイラストが描かれた「ねっこ列車」の運行を企画し、地域住民と一緒に、その活動範囲を広げています。

市内外の皆さんから寄せられた猫の写真は300枚を超え、角館駅舎からスタートした写真の展示パネルは、現在戸沢駅まで伸びています。

自由な発想と女性ならではの視点で、新規イベント企画に関わる折笠さん。今後も内陸線から目が離せません。

- 【活動内容】
- 内陸線沿線の伝統文化イベント情報調査、発信。
  - 内陸線PRと乗車促進策の提案。
  - 交流・体験メニューの企画提案。
  - 物販実施支援。
  - 内陸線を活用した地域づくり。